

SHQ-22-16
2022年7月吉日

お客様各位

株式会社宮入バルブ製作所
営業本部

耐圧部(金属部品)の供給について

拝啓 貴社益々ご清栄のことお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、標記の件につきまして、当社では耐圧部品の取り扱いについて見直しを行いました。今後の対応として下記のように実施させていただきますので、ご理解の程、宜しく願い申し上げます。

敬具

記

1. 耐圧部品の取り扱いについて

- ① 耐圧部の部品供給は原則として行わず製品交換を推奨致します。
但し、過去に供給実績がある部品に関しては機器番号を確認のうえ供給を行います。
(部品供給を終了しているものは除きます)
- ② 準耐圧部の部品供給は機器番号の確認又は既設品の図面をご提示頂く事により供給を行います。
- ③ 機器番号の確認が困難なりピート部品については、専用営業図もしくはコード表から、お客様に必要な部品を指示して頂いた上で供給を行います。
- ④ 耐圧部及び準耐圧部のミルシートが必要な場合はご注文時に必ず当社にご相談下さい。事後では対応ができません事をご了承願います。

2. 実施時期について

2022年7月以降ご注文分から実施致します。

以下交換部品の参考例となります。

交換部品	定義	例
耐圧部	当社の管理上、肉厚測定またはネジ長さ測定されている金属部品	ボディ、ボディキャップ、ボンネット、フタ、インサート、プラグ、アダプタースピンドル、ノズル(SVC) 押エナット、スプリング押エ(LPR)、ボール弁グランドフランジ 他
準耐圧部 ※(仮呼称)	当社では耐圧部ではないが各都道府県等の解釈で耐圧部になり得る金属部品	弁体(玉形)、ボール、ステム、スピンドル、スプリング押エ(SVC)、グランドナット、弁座(LPR)、スプリング、ボディ・ボンネット締結のボルトナット他
非耐圧部	耐圧部/準耐圧部ではない金属部品	ハンドル、非受圧部のボルトナット 他

※準耐圧部は一般的な呼称でなく当社の仮呼称です。

以上